

農地用トイレ

アグリレット

農地用トイレ「アグリレット」は、廃棄物処理法第17条、施行規則第13条による液肥の供給システムです。

電気・水道
不要

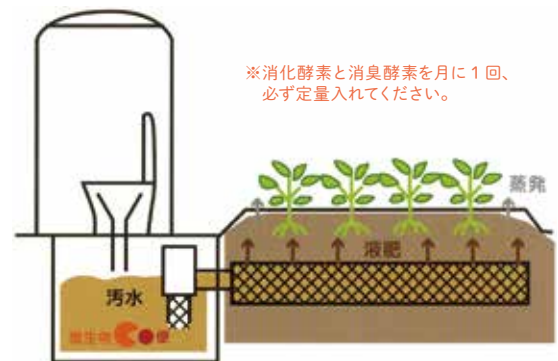


おかげさまで、
アグリレットは
全国の農業のみなさまに
ご愛用いただいて
おります。

長い期間くみ取り不要

便槽内にためられた汚物は、微生物の働きによって可溶化されていきます。可溶化の過程では、酵素剤を投与して、微生物による分解を助けます。

そして、可溶化された液体は、小さな穴のあいたトレンチに送られ、じわじわと土壤中に染み出していきます。その液体が、土壌粒子の小さな隙間を上下左右に移動しながら、植物に液肥として吸収されていくのです。



品番	FT-2S (自然還元式)
外形寸法	高さ2,300×幅1,050×奥行1,050
重量	実重量127kg (梱包重量157kg)
材質	ハウス：PP・床：集成材・便槽：FRP
便器	陶器製簡易水洗便器 (洋式・エロンゲートサイズ)
便槽容量	実容量170ℓ (有効容量80ℓ)
トレンチパイプ	長さ2m×1本
処理能力	大小便 約70回/日
洗浄水タンク	20ℓ PE製
付属品	消化・消臭酵素 (1年分)、浸透促進剤、接続パイプ、組立用ビス、接着剤、組立工具、組立及び取扱説明書、棚付2連紙巻器

価格表 (税抜) (ユニット一式)

洋式便器 (FT-2S)	¥370,000
小便器 (FT-7S)	¥370,000

※仕様は予告なしに変更する場合があります。

※送料は別途頂戴致します。

※本製品は組み立て式トイレであり、原則として、弊社による組み立て・設置作業は行いません。

いろいろな農地で使用可能

自家用農地：畑・果樹園、自家菜園など

集団農地：地域農地、市民農地、観光農地、研修農地など

マイナビ農業に
アグリレットの記事が掲載されました。

マイナビ農業 アグリレット 検索 と

検索してください。

サンレット

水も電気もない場所で全く化石燃料を使わず、汲み取り量は軽減され、尿尿を浄化再生し便器の洗浄水として繰り返し使うトイレシステム



特長

○水と電気が要りません

サンレットは工事の時に初期水を入れれば、その後は水を補給することなく処理した水を洗浄水として循環利用できます。尿尿の処理に電気は使いません。
※ただし、トイレと土壌処理槽との高低差が大きい場合、洗浄水をポンプアップする電力が必要です。

○悪臭が少ない

トイレ室内は便器の排便口が、便皿開閉式で水封構造になっておりますので臭い上がりが少なく快適に使用出来ます。また、土壌処理槽部は土中にて汚水処理を行うので、地表に悪臭がでる事はありません。

○くみ取り量は軽減されます

サンレットは便槽へ、毎月1回大便消化酵素を投入し汚物を液化し、汚泥くみ取り量は軽減されます。異物の混入や自然条件などにより、約5年～10年で、汚泥引き抜きが必要になります。

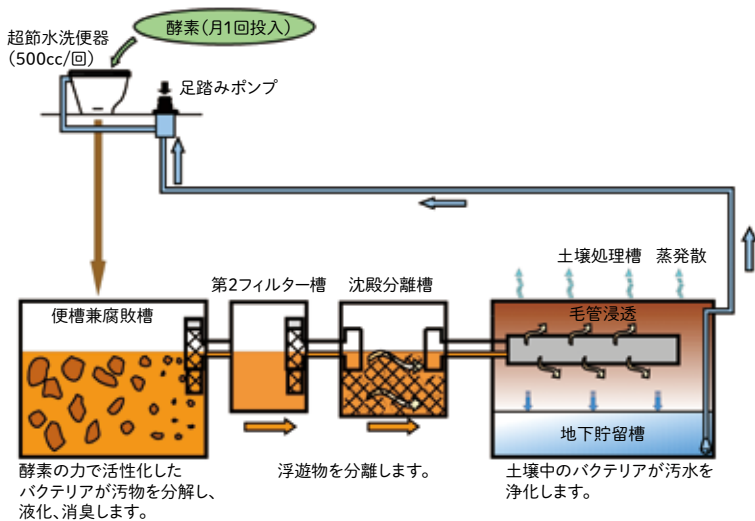
○維持管理及びメンテナンス

サンレットは維持管理が容易なのでメンテナンスが少ないトイレが実現出来ます。ただし、大きな便槽とか、現場の自然条件と、ピーク時使用回数を考慮した設計が必要です。理想的には1日1回便器清掃をし、月に1度、消化酵素、消臭酵素を各便器より投入して下さい。ペーパー分別が理想的です。

○簡易水洗便器について

足踏みポンプ方式により電気を使用せず、約500cc/回の洗浄水で便器を洗浄します。足踏みポンプ補助アームにより女性、子供でも軽く足踏みポンプを踏む事が出来ます。

汚水浄化処理・再利用のしくみ



設置例



処理システム

代表機種	FT-II (2室) 大きさ 便槽5,000L 沈殿分離槽1,000L		
土壌処理槽	5.0m × 5.0m		
処理システム (運転時)	IN	電気なし	初期水10m ³
		燃料なし	
		補助材	消化酵素1回/月 消臭酵素1回/月
	OUT	残渣物なし	余剰水 調整槽にて調整
最終処分方法	設置場所の温度条件により約5～10年で汚泥引き抜き		
処理能力	平常時：100回/日 利用集中時：160回/日 利用限度を超えた場合、便槽内の固形分の増加により、洗浄水の水質悪化をきたす。 消化酵素の増量、汲み取りにより対応		

維持管理

維持管理用道路	不要
日常管理	特になし (便器清掃のみ)
専門的管理	便槽内の状況確認。 冬期閉鎖前の足踏みポンプ水抜き
定期点検	年次点検必要、寒冷地での春先運転再開時の点検。 消化酵素、消臭酵素、1便器に付、月1回の投入。 トイレトペーパー分別収集を推奨。